

ドクター水素ボトル

テーマ「認知症」 NEWS

3月

Vol.7

コメット歯科クリニック

なりたくない
病気ランキング

第1位 認知症

第2位 がん

第3位 脳血管疾患

「がん」を上回る結果となり**認知症**への意識が注目されています！
2025年には高齢者の**約5人に1人**に達すると予想されています。



水素 宇宙一小さい分子なので脳まで入り込みます



水素吸入は悪玉活性酸素を減らして炎症を抑えるので脳の老化、認知症を予防し記憶力を回復していくことがわかったのです。



全ての認知症は睡眠の質に関係しています。

脳に老廃物が溜まらないようにするためにはリンパの流れを良くすることが大切です。リンパの流れは睡眠中に活発になるので深い質の良い睡眠であればあるほど効果的に脳の老廃物を排出できることが分かりました。水素吸入しながら睡眠をとると脳のサビが取れ、リラックスさせる副交感神経が優位に働くので回復ホルモンの分泌を促進し容易に深い質の良い睡眠を手に入れることが出来ます。また特定の栄養と栄養の吸収率とも関係していきます。



酸化ストレスが脳の老化に影響することがわかっていますが特にアルツハイマー型認知症は、この悪玉活性酸素による酸化ストレスが正常な細胞や遺伝子を酸化(錆びる)させて脳神経に障害を与えるのが大きな原因の1つであることがわかったのです。



近年、栄養という点でもビタミンDが少ない人が圧倒的に認知症になりやすいことが判明しました。更に栄養吸収率を上げるには抗酸化作用、抗炎症作用、抗がん作用のある水素吸入を併用することが長寿遺伝子テロメアを長く保てるのでアンチエイジング効果も際立っています。

認知症と診断された方
ご家族様より



【関連した研究成果は既にノーベル賞受賞】

ある医師のお母様、認知症と診断され、もう1年以上笑ったことがなく反応が乏しい状態でした。水素吸入を開始して1日5回2時間ずつ吸入続けて半年経ちました。ふとテレビを見て笑うようになったということではびっくりしました。反応が徐々に戻ってきているのです！そして睡眠時の異常行動もなくなって本当にありがたいです。家族が戻ってきたような感じです。アルツハイマー症と診断されたのですが、水素で睡眠を深くすることができるので、記憶の固定に役立っています。頭がスッキリして数字の問題がよくわかり解けるようになっています。自分は水素を吸うと肺がきれいに浄化されてみずみずしさが戻ってくるような感覚を覚えました。



水素吸入療法は認知症対策において、最も大きい可能性を持つ予防策であり、これが超高齢化社会の救世主となり得るということがわかったということです。



最後までお読みいただきありがとうございました。来月号もどうぞお楽しみに！

